

12月
定例会

エアコン設置を最優先で

平成30年第4回定例会は、12月6日から13日までの8日間で行われ、審議の結果、提案された議案5件を原案のとおり可決しました。

三角 良人 議長

- A** (まちづくり課長) エアコン設置工事と工事時期が重なったため、エアコン設置工事を優先し、全額を減額している。
- Q** コミュニティバスの修繕料が増額になっているが、故障の状況は。

- A** (子ども教育課長) 第一小下水道接続工事請負費2526万円の減額は。
- Q** 第一小下水道接続工事請負費が重なったため、エアコン設置工事を優先し、全額を減額している。

平成30年度水道事業会計補正予算

収益的支出719万円を増額 (全員賛成で可決)

※すべてのページにおいて金額は1万円未満を切り捨てています。

小・中学校のエアコン設置が決定

平成30年度一般会計補正予算 (第4号)
6億1477万円を増額 総額88億5086万円

賛成多数
可決

小・中学校空調設備設置工事監理

業務委託料 907万円増額

小・中学校空調設備設置工事請負費

5校合計 3億7600万円増額

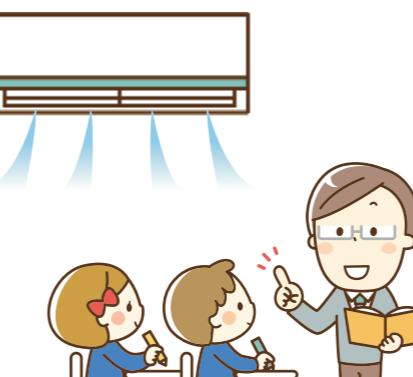
5校合計で197部屋

工事の概要

●設置場所

普通教室（特別支援学級含む）および児童生徒が利用する特別教室（パソコン教室や通級教室など）に設置。

●工事の時期
平成31年1月末から6月末を予定。夏から利用できるよう、授業に支障がない範囲で工事を行う。土曜日や日曜日も行う予定。



- Q** 国からの補助金の計算方法は？
- A** (子ども教育課長) 国の指針として、整備面積1m²あたり2万2300円という規定がある。

当初は、対象が普通教室のみとすることだったが、特別教室も対象になる予定と聞いている。今回、普通教室分の補助金を増額補正している。

平成30年度一般会計補正予算 (第5号)
小・中学校空調設備設置事業
繰越明許費
2億50000万円を追加
(全員賛成で可決)

※繰越明許とは

年度内に支出が終わらないと見込まれるもの、あらかじめ議会の議決を得ておき、翌年度に繰り越して支出できるようにすること。

●一般質問で、エアコン導入を取り上げました。国の後押しがあり、やっと実現にこぎつけホッとした。

●快適な環境で勉学に励めることが、学力の向上にもなると思います。子どもたちに期待しています。

●議員のつぶやき

一般会計補正予算 その他のQ&A

Q 包括業務委託によりコスト削減になっているのか。

A (総務課長) 臨時職員がそのまま委託業者へ転籍しており、委託業者には管理費をプラスして支払っているため、今の段階ではコスト高になっている。

今後、職員が行っている定型的な業務や軽微な業務を民間委託に移行することで、行政の効率化が図られ、サービスの向上やコスト削減につながると思う。



- Q** 保育士不足改善の努力はしているのか。
- A** (子ども教育課長) 広報やホームページ等に毎回のように載せている。また、大学や専門学校にも声かけをしているが、なかなか見つからないのが現状。

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算
総額 1億1819万円を増額
31億5675万円
(全員賛成で可決)

平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算
579万円を増額
総額 11億8879万円
(全員賛成で可決)

国民健康保険事業に携わる職員人件費は減額となりましたが、増え続ける医療費に対応するため保険給付費が大幅に増額となりました。

平成30年度水道事業会計補正予算
収益的支出719万円を増額 (全員賛成で可決)